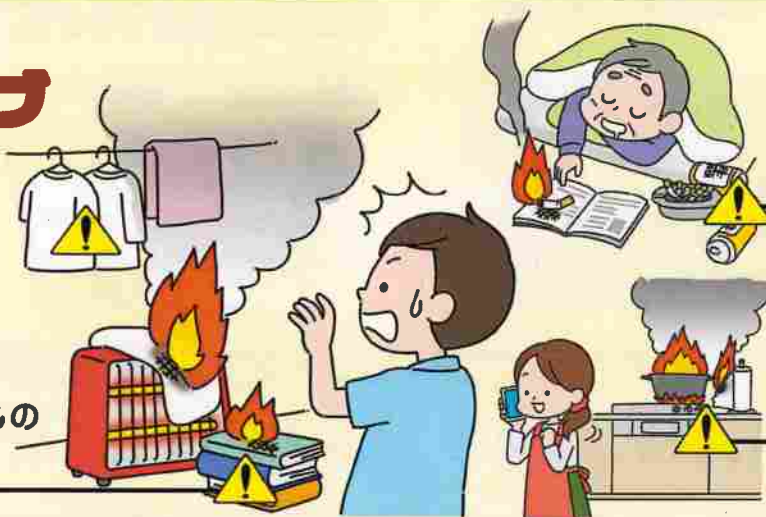


STOP! 住宅火災

冬の住宅火災に要注意!

ストーブ

- ☑ ストーブの近くで洗濯物を乾かさない。
- ☑ 周囲に燃えやすいものを置かない。



寝たばこ

- ☑ 寝たばこは絶対にしない。

こんろ

- ☑ 使用中は離れない。油污れは定期的に掃除する。

三 スマートフォン、モバイルバッテリーから出火! ? 三

スマートフォンやモバイルバッテリーにはリチウムイオン電池が使用されており、その他にも数多くの機器に使用されています。リチウムイオン電池による火災は、令和5年は167件、令和6年は244件と、年々増加しています。火災を防ぐために、以下のポイントを心掛けましょう。



※モバイルバッテリーを充電中に発火

- 取扱説明書を確認する。
- 衝撃を与えない。
- 発熱、膨張などの異常がある場合は、使用をやめて製造事業者や販売店に相談する。
- 不用品を処分する際は、地域の回収方法をよく確認する。

万が一、火災が発生したら...

消火器の使い方 3 ステップ!

ご自宅に消火器を
備えましょう!



救急車の**適時・適切**な利用を！

救急車を必要とする人が必要な時に安心して利用できるよう、適時・適切な利用にご協力ください。



救急車を呼ぶか迷ったら...

「#7119」東京消防庁救急相談センター

24時間365日、相談医療チームが救急車の必要性や受診可能な医療機関の案内を行っています。

詳しくはこちら



東京版救急受診ガイド

インターネットで、病気やケガの緊急度、医療機関での受診の可能性、受診する科目などが確認できます。

詳しくはこちら



119番通報時、**応急手当**のアドバイスをします！

東京消防庁では、様々な方法で応急手当のアドバイスを行っています。真に救急車を必要としている人を発見した場合は、ためらわずに直ちに119番通報を行ってください。

～ 応急手当の3つのアドバイス～

①通信指令員の助言

通報を受けた通信指令員が口頭でアドバイスをします。

呼吸の確認をしてください。



②救急隊員からの連絡

救急隊が通報者へ電話を掛けて応急手当のアドバイスを行います。



③音声と映像を共有する「Live119」

通報者のスマートフォンにアクセスし、ビデオ通話によるライブ映像を確認しながらアドバイスを行います。



Point

119番通報が繋がりにくい場合は...

- ▷ 通報は繋がるまで自分から電話を切らないでください。
- ▷ お近くの消防署・消防出張所でも通報を受け付けています。



【問合せ先】

大 森消防署 03-3766-0119 田園調布消防署 03-3727-0119
 浦 田消防署 03-3735-0119 矢 口消防署 03-3758-0119